令和　年　月　　日

法　 人 　名：

担当者名：

連絡先(電話)：

**財務３基準に関する説明（令和○年度事業報告書）**

１．当該事業年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、財務３基準のうち下記事項を満たすことができなかった。（該当する事項の「□」を選択してください。）

[ ] 収支相償

[ ] 公益目的事業費率

[ ] 遊休財産の保有制限

２．満たせなかった理由（該当する事項が複数ある場合は、それぞれの理由を記載。）

※　別添資料の有無を選択してください。

[ ] 有　　[ ] 無

３．剰余金の費消計画

※「収支相償」を満たしていない場合のみ記載してください。

剰余金額：　　　　　円

【費消計画】

※　別添資料の有無を選択してください。

[ ] 有　　[ ] 無

**（記　載　例）**

令和　年　月　　日

法　 人 　名：

担当者名：

連絡先(電話)：

**財務３基準に関する説明（令和○年度事業報告書）**

１．当該事業年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、財務３基準のうち下記事項を満たすことができなかった。（該当する事項の「□」を選択してください。）

[x] 収支相償

[ ] 公益目的事業費率

[ ] 遊休財産の保有制限

２．満たせなかった理由（該当する事項が複数ある場合は、それぞれの理由を記載。）

　新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた○○事業等が中止となり、合計△△万円ほど支出額が減少となり、その結果、当該年度の収支相償を満たすことができなかった。

　補足資料として、中止となった事業一覧及び各事業における当初の収支計画と実態の比較を添付する。

※　別添資料の有無を選択してください。

[x] 有　　[ ] 無

３．剰余金の費消計画

※「収支相償」を満たしていない場合のみ記載してください。

剰余金額：○，○○○，○○○円

【費消計画】

　新型コロナウイルス感染症の影響により、将来的に収入の安定性が損なわれ資産が逼迫することが見込まれるため、当年度中に、◆◆事業に係る特定費用準備資金として発生した剰余金を積立てることとする。

　収入の安定性が損なわれるおそれについての具体的な説明、特定費用準備資金の積立・取崩期間、使用目的等については別添資料において説明している。

※　別添資料の有無を選択してください。

[x] 有　　[ ] 無